# 網走川流域における流域対策等に関する 取組ビジョン推進宣言・署名式典

令和2年2月13日に大空町教育文化会館において、網走川流域における流域対策等に関する取組ビジョン推進宣言・署名式典を開催しました。

近年、気候変動の影響等により計画規模を超える降雨が全国的に頻発しており、網走川流域においても、河川の氾濫、土砂流出、農地崩落等により農林水産業等の重要な基幹産業に大きな被害が発生しています。この状況を踏まえ、網走川流域の人命や財産及び重要な産業の「安全・安心の確保」に向けて、流域の行政機関が連携して、地域一体となった流域全体での流量を抑制する方策、近年問題となっている土砂流出や農地崩落等に関する取組及び環境保全に対する取組を通じた流域関係者の意識向上等に関する取組を推進していきます。

- 開催日時 令和 2年2月13日(木) 14:00~15:40
- 実施場所 大空町教育文化会館 ホール (大空町女満別西3条4丁目1-11)
- 参加機関 網走開発建設部、網走南部森林管理署、オホーツク総合振興局、 網走市、大空町、美幌町、津別町 (計7機関)

#### 1. 開式

網走開発建設部の村上昌仁部長より「気候変動等の影響により網走川流域においてもいつ大規模な洪水が発生してもおかしくない状況にあるため、危機感をもって関係機関が連携して様々な取り組みを実施する必要があります。本日の推進宣言署名式典を踏まえて、構成機関が更なる連携強化を図り、目標としている網走川流域における尊い人命、重要な産業等の安心・安全の確保に貢献されること期待致します。」と挨拶をしました。



村上昌仁 網走開発建設部長

# 2. 基調講演

網走川流域の会の新谷哲也会長より「流域連携への軌跡〜農業と漁業から始まった連携〜」 と題して基調講演をしていただきました。

新谷会長からは、「網走川流域は、農業でも漁業でも非常に高い生産高を上げていますが、 農地崩落等による河道への土砂流入等の問題が発生しており、このような状態を改善する動き

を流域全体として進めたいと考え、上下流との繋がりによる相互理解が 不可欠とのことから流域内連携を模索し、平成27年3月13日に網走 川流域の会を立ち上げました。

流域の会ではシンポジウムや情報交換会、流域清掃、学校教育社会教育(流域学習)等様々な活動をしており、流域・川に優しい農業、漁業を推進しながら地域住民の人たちと一緒に進めています。

近年の大雨を見ると川の中に全ての水を押し込めることが難しくなっていると思います。洪水による災害を防ぐ事も含めて、上流から下流のそれぞれの流域でどうやって被害を軽減していくか、我々の生活の安全を守る、それから産業を守るという事を含めて対策を打っていかないとならないという時代に入ってきています。」と講演をいただきました。



網走川流域の会会長

## 3. 網走川流域における流域対策等に関する取組概要紹介

事務局を務める網走開発建設部の野呂田亮治水課長より、網走川流域における流域対策等に関する取組概要について説明した後、取組ビジョンについて事例を踏まえて紹介しました。また、先行して取り組むべき対策をリーディング・プロジェクトとした4つの取組について紹介を行いました。



野呂田亮 網走開発建設部治水課長

#### 4. 構成機関挨拶

今後の流域対策等に関する取組を推進していくにあたり、構成機関の代表者から以下のとおり 決意表明がなされました。

- ○水谷洋一 網走市長:「上流から下流まで一つの声として取り上げていくことが地域の農業・漁業の産業の振興として環境の保全になると思います。網走市もこれに賛同して取り組んでまいりたいと思います。」
- 〇山下英二 大空町長: 「このビジョンを糧にこれからもこの網走川・網走湖としっかりと関わりをもっていくことをこの機会にお約束させて頂きます。」
- ○平野浩司 美幌町長:「網走川水系の流域資源についてとしてしっかり次の世代につなげていけるよう今回署名を行い関係自治体としてしっかり進めていくことをお約束させて頂きます。」
- 〇佐藤多一 津別町長:「上流の町としてしっかりと皆さんと共に川の環境を守っていきます。そして、さらに広げて地球環境を守っていきたいと思っています。」
- 〇竹下誠 網走南部森林管理署長:「北海道や関係機関、地元の市町村、さらには林業、林産業の業界の皆さんとの連携を一層強化し、課題解消にも努めるとともに、推進宣言を踏まえてしっかりと森林の管理に取り組んで参ります。」



水谷洋一 網走市長



山下英二 大空町長



平野浩司 美幌町長



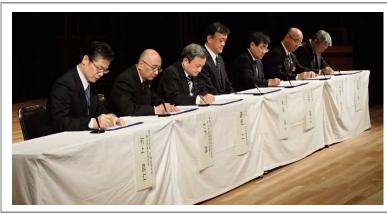
佐藤多一 津別町長



竹下誠 網走南部 森林管理署長

### 5. 推進宣言・署名

「網走川流域における流域対策等に関する取組ビジョン推進宣言」に署名する7機関の代表が 推進宣言の内容を確認後、署名を行いました。





(左より) 村上昌仁 北海道開発局網走開発建設部長・竹下誠 北海道森林管理局網走南部森林管理署長・藤田二 オホーツク総合振興局長・水谷洋一 網走市長・山下英二 大空町長・平野浩司 美幌町長・佐藤多一 津別町長

# 6. 閉会挨拶

オホーツク総合振興局の藤田二局長より、「網走川流域の様々な課題に対応するためには本日署名した7つの機関はもとより地域の様々な機関、団体や住民の方々の協力が必要です。そのためには多くの方々が参加できるような仕組み作りと相互の理解が重要と考えますので皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。」と挨拶いただき、閉式となりました。



藤田二 オホーツク総合振興局長